



写真:川本正明さん

ぶらり出かけよう!

初夏の一日 艶やかな花菖蒲園へ いかがが……

花菖蒲は6月上旬から下旬にかけて咲きます。一輪でも美しく、心を和ませてくれますが、群生する様子はまた圧巻です。是非、皆様も花菖蒲園へお出かけになって下さい。

関西には、花菖蒲園が沢山あります。淀川河川敷の城北公園、名張市近郊の滝谷菖蒲園、万博記念公園、堺の白鷺公園、今津市の平池、京都植物園など……。

写真は、三田市の永澤寺のもので。永澤寺は関西でも花の名所として有名で、3万3千㎡の回遊式庭園に、約300万本の花菖蒲が咲き乱れています。

●永澤寺へのアクセス

電車：JR宝塚線「三田駅」から神姫バス約40分「永沢寺」下車
車：中国道神戸三田ICから30分 駐車場あり

Page Guide

私の今日この頃



ボランティア活動を通じて
地域の活性化に貢献!!

前田俊彰さん
(No. 3083)

「川西市の文化財ボランティアガイド」の理事として活動すると共に、近隣の4市1町の隠れた自然、歴史、文化、の掘り起しを目標とした阪神北地区ビジョン委員会では「であいたいグループ」の代表として活躍されています。

- 社友会 新体制役員紹介 2ページ
- 第37回社友会本部総会報告 3ページ
- 2016年懇話会報告
- 同好会と楽しい仲間達 4ページ
- 「詩吟同好会」「パソコン同好会」
- 同好会「私の作品」 5ページ
- 「川柳同好会」「手芸同好会」
- WE LOVE SHARP 6ページ
- 「買ってくださいシャープ製品」
- ・私の近況短信(内海春樹さん) 7ページ
- 金剛山登拝2,500回を達成
- 新入会員紹介等



ひとり言

変わろう!!

「暮らしを変える新しさ 次々に!」これがシャープのブランドコンセプトである。シャープには、暮らしを変える画期的・独創性にとんだ新製品を次々に開発し、新しい需要を創造してきた歴史がある。

それが何としたことか! ここまでガタガタなるとは、情けない限りだ。しかし、ことここに至って、いくら愚痴を言ってみたとこで始まらない。今のシャープに言えるのは「シャープを変えるあたらしさ 次々に!」だ。

人が新しくなる、会社も新しくなる、組織も風土も新しく変わるだろう。社友会もこのままではいけない。新しく生まれ変わらなければ……と思う。これまでの社友会は、会社に対して、ただ寛容で何も言わずにやってきた。何も言わないことが、OBの美德であるかのように口を閉ざしてきた。

しかし、これからはそうはいかない。黙っているだけでは社友会が空中分解してしまう可能性すらある。会社も大量のリストラで、本来あるべき匠のノウハウが希薄になりつつある。OBとして手助けしてやれるところはいくらでもある。会社が大変だからと、我々まで具になる必要はない。

社友会のメンバーは、高齢者需要をけん引するボリュームユーザーである。新しいモノづくりに、新しい需要を生み出すユーザーニーズを教えてやろう。ユーザーがいま何を求めているかも知らず、ヒット商品など出せる筈がない。声をあげる社友会に変わろうではないか。…… 合掌 HKひでと

社友会新体制——新役員紹介

平成28年4月1日付で社友会幹部が交代しましたので、ご紹介致します。



シャープ社友会
会長 真 康雄

社友会の副会長を3年経験し、この度御手洗会長の後任として社友会会長に就任することになりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

社友会は設立後36年、本部と6つの支部を合わせて5千人を超える大きな会に成長しております。

会社の大きなご支援に御礼を申し上げますと共に、会員皆様のご協力と、歴代会長初め関係スタッフのご努力に感謝申し上げます。

会員の方々は共通する趣味の集まりとして各種同好会に参加しておられますが、本部だけでも23の同好会に参加された年間の延べ人数は5,200人を超えるほどに、活発に活動されています。

また、社友会では創業者、早川徳次翁の徳の教えに沿い社会福祉活動にも力を入れ、シャープ育徳園へのボランティア支援/神於山、明日香村などの里山保全/若草山グリーンキャンペーン/さくらライン311への寄付募金、等々社会貢献活動でも成果を上げております。

一方、現在会社は危機状態にあります。こんな時期だからこそ、社友会はシャープの大応援団として

商品の購入に一層の協力をして行こうではありませんか。そして、一刻も早くトンネルの出口を見つけ、成長するシャープの姿を見せて欲しいとエールを送りたいと思います。

最後になりましたが、社友会を今後とも更に活性化していくために、若い世代の方々に入会、参加の声掛けを皆様と一緒に進めて参りたいと思います。ご支援宜しくお願い致します。



シャープ社友会
事務局長 松田 英明

シャープに対する愛着や思い入れが、ここにきて若干薄らぎつつある今、期せずして事務局長に就任することになりました。会社への思いが変わり始めたとはいえ、社友会は同じ目標を持って30~40年間、共に苦労して働いてきた仲間が集う同窓会のようなものです。それだけに仲間同士がいつでも気がねせずフランクに付き合える場にしたいと思っています。この為、交流できる機会、情報伝達の機会を増やしていきたいと考えています。

今後ともご協力をお願いします。皆様のご健勝、ご多幸を祈念するとともに、社友会活動への積極的な参画をお願い申し上げます。



シャープ社友会
副会長 北田 秀人

会社はいま未曾有の危機にあります。多くの社友であるOB達は、やり切れない気持ちで会社に行く末を見守っています。しかし、我々にはシャープと言うブランドがあります。このブランドは100年にわたりお客さまに届けてきた「誠意と創意」の証です。

そこにはお金では変えがたいブランド価値が、今もお客様の心に残っています。いまこの時、我々社友会のメンバーは何をすべきか、何が出来るかです。ひとつは、今まで以上に同好会活動を活性化させ交流を深めることです。

もう一つは、社友会の会員あげて会社をバックアップすることではないでしょうか!我々には仕事で培ってきたノウハウがあります。現役の人に負けない人脈を持っている人もいます。モノづくりで培った知恵もあります。

昔、会社が厳しい時、「転機に示そう、我等の真価」のスローガンを掲げ全社一丸となって苦境を乗り越えた実績があります。今だからこそ、OBの真価を發揮しようではありませんか!これからは、ただおとなしい社友会でなく、モノを言う社友会でなければと思っています。ご支援よろしく申し上げます。



シャープ社友会
副会長 植田 英三郎

この度は、社友会本部の副会長にご推薦を頂き、微力ながら皆様のお役に立てればとお引き受けを致しました。

自身の退職後12年が経過し、会社は思いもよらない厳しい状況に遭遇することとなりましたが、先に希望の2文字が見える段階に来たと感じております。神戸周辺で専ら地元の活動を中心に過ごして参りましたが、シャープのブランドに人生の多くを託して来られた皆さんとの活動にもう一度時間を費やしたく存じます。

諸先輩を始めとするOBの皆さんにとって、またこれからリタイアされる後輩の皆さんにとっても大事な組織である社友会を時代に合わせて発展させて行くことが出来ればと思っております。私たちの活動が何かの形でシャープの業績回復つなげればと思う次第であります。

企業を取り巻く環境は厳しいものがありますが、いつの世も変化に対応した会社・個人だけが生き残れるのは不変の真理です。超高齢化社会の当事者として挑む私たちにとってもいかに前向きに物事を捉えて取り組むかが、大切ではないでしょうか。皆様のご協力をお願い申し上げます。

第37回「社友会本部」総会開催 平成28年4月18日

第37回本部総会が“ホテルアウィーナ大阪”で開催され、152名が参加しました。6支部の支部長も出席し、来賓として、深堀執行役員、組合本部・津田中央執行委員長をお迎えして、各議題の審議を行いました。本会議終了後、恒例の昼食懇談会があり、和やかな懇親と次回も元気な再会を約し散会いたしました。又、総会終了後、「支部長会議」を開催。



議 事

- 第一号議案：平成27年度事業報告 北田副会長
 - 第二号議案：平成28年度事業計画 北田副会長
 - 第三号議案：会則改訂(審議) 北田副会長
 - 第四号議案：平成27年度会計報告 村木会計幹事
会計監査 川邊会計監査
 - 第五号議案：平成28年度事業予算 村木会計幹事
- 各号議案は説明・質疑応答後、異議なく承認された。



御手洗会長 退任の挨拶

6年間会長をさせて頂きました。社友会が全国に広がる非常に大きな組織であることを痛感し、それ故に、情報伝達の仕方の変革が必要と思いました。また社友会の活動が、元気で楽しくに加え、プラス何かが必要と考え、社会貢献活動へも力を注ぎました。

多くの方々と知り合えたことを嬉しく思っています。

真会長の挨拶



6代目の会長を引き受けることになりました。誠実に業務を遂行して行きたいと思っています。副会長を退任された森さんには、お持ちのノウハウで援助願うべく顧問に就任頂きました。社友会のメンバーが持っているノウハウを開示して共有し、社友会の活性化につなげていきたいと思っています。ホームページや会報「ゆう」で積極的に紹介して行きます。

また、昨年面白セミナーのように、社友会も会社の商品をよく学び、We Love Sharp 推進や、口こみ宣伝に役立てたい。情報発信を強化して、「いきいきわくわくする社友会」をめざし、会社と連動して成長していきたいと思います。

情報発信のプロとして、北田副会長に、「いきいきわくわく」の最適任者として植田副会長に、就任頂きました。是非、皆様方のご支援をお願い致します。



深堀執行役員のご挨拶

いろんな情報が流れ、心配をお掛けしている。何故、鴻海なのか、これからどうなっていくのかについてお話したい。

- ・何故、鴻海なのか・・・出資が大きい、お互いの強みが引き出せる、お互いにかぶるものがない、われわれの手の届かないチャンネルを持っている、鴻海会長のシャープ創業者への畏敬の思い、など、魅力的な点が多い。
- ・今後どうなるか・・・鴻海の出資を得て、シャープは新しいスタートラインに立った。これは、買収ではなく、シャープへの投資だと鴻海も言っている。シャープの経営はシャープでやっていく。鴻海もそれを望んでいる。創業者の精神を取り戻し、必ず生まれ変わる大きなチャンスである。



「未来に向けて シャープ懇話会2016」開催 平成28年2月13日

会社からは、水嶋会長、高橋社長、深堀執行役員が出席され、社友会 御手洗会長より、シャープの現状に対する憂慮と励ましの挨拶の後、高橋社長から、当社の直近の状況について、産業革新機構、鴻海の2社からの支援に絞って検討している旨説明がありました。

その後、水嶋会長から「IoT/CPSによる産業・生活のイノベーションと当社の技術開発」と題して講演があり、当社にとって、将来楽しみな開発技術が沢山紹介されました。

午後からの昼食懇親会は、森副会長による乾杯発声の後、楽しいひと時を過ごしました。



私と同好会のたのしい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ・面白さを紹介します。



パソコン同好会

建石龍雄さん
(No. 5821)



パソコンで日常生活を豊かに!

私の現役時代は、事業部の生産に携わっていましたが、パソコンにはあまり縁がありませんでした。

最近の生活の場は情報化が進み大きく変貌を遂げています。私もその波に乗り遅れない様にパソコン同好会に入会しチャレンジしています。

入会后1年数か月過ぎて、少しずつパソコンの基本を習い、生活の場に活用する楽しみを覚える様になりました。例えば、メールのやり取りをする文面の作成、そして相手を思いやってメールを送る喜び、インターネットの情報収集、エクセル・ワードを使っての情報作成など日常生活がより豊かになったと感じるこの頃です。

私はよく新聞記事を選び出し、編集して楽しんでいきます。その他写真や動画作成も出来る様になりました。

同好会の仲間とともに

同好会の月1回の勉強と、ミーティングに参加する事により、メンバーとの何気ない会話、情報交換を図り心のリフレッシュが出来ます。何よりもパソコンによって、脳の活性化、ボケの予防に効果があります。

パソコン同好会で楽しいパソコンライフを楽しみませんか!!



例会風景



楽しい忘年会



詩吟同好会

辻野功一さん
(No. 4071)

健康維持、若返りの同好会!!



太極拳とのコラボ

私が詩吟に出会って四十数年、同好会に入会して五年ほどになります。詩吟を始めてからは、大きな病気も無く現在に至っています。お腹から声を出すのは、健康にとっても良いと言われていきます。また、年の割には「若い」とよく言われます。会員のメンバーも年の割には「若い」これも詩吟のお蔭かな?

健康を維持し、また若返りたい社友会会員の皆さん是非詩吟同好会へ来てください。お待ちしております。

会員には、岳玲会や紫州会など外部のクラブで活躍されている方もいますが、他流派の方でも大歓迎ですので、是非同好会へお越しください。

部外活動にも

昨年より、社会貢献活動の一環で育徳特養ホームに於いて詩吟を披露できる場を設けてもらい、ホームの皆さんに披露しています。人様の前で詩吟を披露する事は殆ど有りませんでした。が、会員の意識やレベルの向上に一役買っています。

また昨年開催されました社友会主催の「総合文化祭」に於いても、「太極拳同好会」とのコラボで発表の場を持つことができ、常日頃の練習の成果を皆さんに披露できました。この様な部外活動は会員の励みになり、吟の向上にも繋がります。

同好会の練習日は毎月第2と第4の土曜日、10時から社友会事務所で行っています。

土曜日ですから周囲への気兼ねなしに、腹の底から思いきり発声し心身共に健康の維持に効果があります。是非一度覗いて見てください。



育徳特養ホームでの吟詠

私の作品

同好会活動ではいろいろな作品が創出されますが、その一部を紹介します。

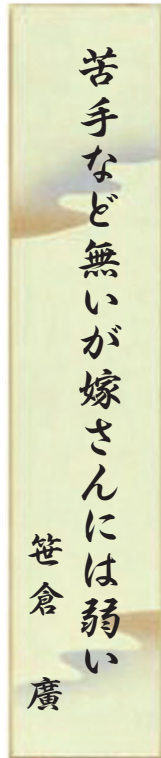


そりりゆう会(川柳同好会)

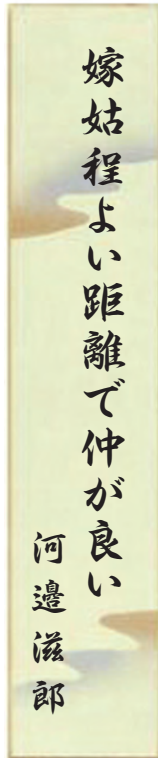
テーマ「妻」



No. 3979



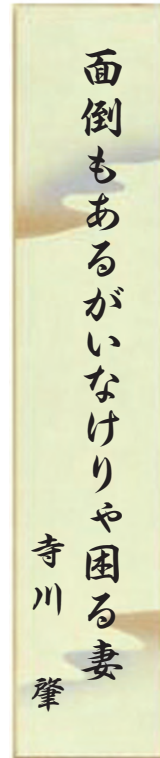
No. 999



No. 1565



No. 2233



No. 1559



手芸クラブ



クッション



タペストリーとテーブルセンター



小物類



袋物

◆◆ 買ってくださいシャープ製品③ ◆◆

～新発売のイチオシ商品をご紹介します～

4月23日発売、発表後から事前予約殺到!

世界初の「蚊取空清」

おすすめ
1

蚊の習性を利用して薬剤を使わずに捕獲

薬剤を使わない粘着式の「蚊取りシート」で蚊を取るの
で小さなお子様やペットのいるご家庭にもおすすめです。

蚊のイライラから
家族を守る
**薬剤なしの
蚊取り機能**

蚊を取りながら
静かに運転
おやすみ運転

「蚊の習性」と
「空気清浄機の吸引力」を
利用した
蚊取り3ステップ

2つに折りたたんで
ポイ捨て
蚊取りシート



外形寸法：
幅 391× 奥行 281× 高さ 540mm

おすすめ
2

スピード循環気流と3つのフィルターで集じん・脱臭

8畳のお部屋の清浄スピード：12分。最大風量：5.1m³/分

おすすめ
3

花粉などを素早く検知・集じん！花粉運転

6年の研究・開発期間を経て誕生した『蚊取空清』。
昨年9月よりASEAN各国で先行発売し大変好評!

プラズマクラスター空気清浄機
FU-GK50-B

私の近況短信



金剛山登拝
2,500回を達成!!
内海春樹さん
(No.2579)



金剛山は大阪府と奈良県の境にあり府下最高峰の山、標高1,125m、日本二百名山の一座です。

役行者が最初に修行した山で、山頂には“一言生命”を祀る葛木神社と“役行者”を祀る転法輪寺がある信仰の山です。私は、天孫降臨の里 奈良御所の高天集落から標高差約750m、往復距離約8キロを登っています。

本格的に登りだして13年、始めの頃は500回も登れば充分と考えていたのに、山の四季の美しさに魅了され登り続けた反面、滑落による足首の骨折や転倒して捻挫も経験しながらついに2,500回の日を迎えました。

1月22日8時、仲間3人と前夜積もった新雪を踏みしめながら登山口を出発。10時前、山頂に着くと常連仲間10数名が拍手で迎えてくれ、係りの人が2,500回達成を確認。友人が作成してくれた立派な横断幕を前にして並び山頂に設置されたカメラで撮影、インターネットで配信された。雲一つない青空に満開の桜を思わせる様な霧水がきらめき、山全体が私を祝福してくれているかのようでした。女性達が大きめで豚汁を作り、私が持参した柿の葉寿司で大勢のお腹を満たし大いに話が弾みました。

思えば会社を定年退職して13年、この間自分の目標
・金剛山には 週4日・月17日・年200回登る。
・地元山の会に入り毎月1回関西の山と、年2回の百名山など宿泊登山に挑戦。
・橿原考古学研究所附属博物館友史会で歴史を学びその関係から社友会の歴史探訪会での解説などを行う。
・水彩画教室や会社同期仲間とのスケッチ旅行で年12枚の作品を描き地域の文化祭に出品する。
等の目標を掲げそれぞれ楽しい経験と大勢の新しい仲間が出来ました。

一方、6年前に妻が大きな手術を受け、私自身も前立腺がんの治療をするなど家族の病気にも見舞われました。二人とも絶対に病に負けない、まだまだ生き続けると強い信念を持って日々を過ごしていましたが、昨年、妻の術後5年が経過し医師から卒業の言葉を戴きました。

今後も二人で趣味を続ける事が健康の源と思いますが、最近自分自身いろいろな面で体力の衰えを感じることが多く、今までの目標も少し下げて「日々感謝」の気持ちを持ってゆっくり楽しみながら過ごしたいと思います。



中央 内海さんと仲間たち

社友会新入会員

2015/12月~2016/3月



同好会へのご入会をどうぞ!

所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名
本部	6496	笹野 博文	中部	6501	長屋 由弘	東京	6506	上田 稔夫	本部	6511	清水 克美	栃木	6516	服部 光伸
本部	6497	平野 陸夫	本部	6502	木津和 敏彦	本部	6507	土井 昭平	東京	6512	武田 隆一	広島	6517	藤井 義信
本部	6498	吉尾 龍	東京	6503	鶴田 健起	本部	6508	石黒 真一	中部	6513	田中 真志	九州	6518	岩城 裕
本部	6499	平元 正人	九州	6504	河野 昭三	本部	6509	高橋 正光	広島	6514	富島 基			
中部	6500	小川 貢	広島	6505	岡崎 明	本部	6510	山田 裕之	本部	6515	宮城 達也			

ご冥福をお祈りします

2015/12 ~ 2016/3

所属	会員番号	お名前	享年	ご逝去日
本部	3098	松浦 昌孝	71	平成27年12月 2日
本部	1114	三谷 守	78	平成27年12月 7日
本部	1144	岡田 信吾	78	平成27年12月14日
本部	164	村松 剛一	91	平成27年12月16日
東京	3945	帯谷 芳樹	68	平成27年12月16日
本部	1769	二上 昌武	75	平成27年12月20日
東京	1823	大久保 英敏	74	平成27年12月21日
本部	1628	佐藤 裕	75	平成28年 1月15日
本部	3273	大槻 宏延	70	平成28年 1月17日
東京	2949	鈴木 和雄	71	平成28年 1月27日
本部	59	小西 一郎	96	平成28年 2月27日
本部	233	坂井 常雄	88	平成28年 2月27日
本部	2369	松原 良昌	73	平成28年 2月28日
本部	5054	南出 憲一	65	平成28年 3月24日
本部	689	得原 京三	81	平成28年 3月25日

編集室から

♥新体制で再スタート!

会社は創業以来引き継がれてきた自立体制を経営再建の為、外国資本の傘下で再スタートする事を余儀なくされた。まさに歴史的変換期である。社友会の役員体制も一新、新たなスタートとなりました。求められるのはタイガースが掲げる「超 変革」と云える。その為にも若い人のエネルギーが必要です。貴方の積極的な参加で社友会活動を盛り上げて欲しいと切に願うばかりです。

♣行動力が若さの秘訣...

劇作家バーナード・ショーの名言に「歳をとったから遊ばなくなるのではない。遊ばなくなるから歳をとるのだ」とある。毎日「何かすることがある、出かける用がある」を心掛けたい。(F・N)

◎あなたの身近なニュースを送ってください。

◎送り先.....シャープ(株) 総務部 CSG気付

シャープ社友会 会報編集室 ☎06-6625-3171(直通)

私の今日の頃

ボランティア活動を
通じて地域の
活性化に貢献!!前田 俊彰 さん
(No. 3083)

■はじめに

2004年9月に退職後、先輩の紹介で健康器具の販売支援業務についていました。4年を経過したある時、川西市の市報に「文化財ボランティア養成講座」を見つけ、生まれ育った「川西の事」を何も知らないことに気づかされました。多少の興味もあり、この講座を受講した事がボランティア活動の始まりです。

■二つのボランティア活動

1年間の養成講座終了後は『川西市文化財ボランティアガイドの会』に入り早いもので8年が経過、現在に至っています。

ボランティア活動を始めて3年を経過した時、川西市と隣接する阪神北県民局に「21世紀ビジョン構想実現」のボランティアとして「ビジョン委員会」の制度がある事を知りました。この『阪神北地区ビジョン委員会』は近隣の4市1町エリア(川西市・宝塚市・伊丹市・三田市・猪名川町)の自然、歴史、文化の掘り起こしを目標に活動しています。私はこの「ビジョン委員」としてグループ活動を開始し、現在「であいたいグループ」の代表として9名のメンバーと共に楽しく活動しています。



■ボランティア活動の内容と実績

『川西市文化財ボランティア』では理事としてガイド活動を実践し年間8～10回の川西地区のガイドを実施しています。



『阪神北地区ビジョン委員会』では年間2回の講演会とエリアガイド活動7回延べ200名の案内を実施しました。

■活動で気づいた自己再発見

川西市は弥生文化から中世、近世へと幅広い歴史や文化がある事を知り、里山100選の黒川等、改めて地元の素晴らしさや奥行きを深さを知りました。又、阪神北地区の4市1町にも全く知らなかった自然や文化・歴史がありました。ボランティア活動の回を重ねることでリーダーも増え参加者との交流も深まっています。

二人の孫(中学生と小学生)も川西市のボランティアに2回参加し地元の歴史や文化について教育することが出来ました。ボランティアガイドで参加者を前に地域の素晴らしさや自然、歴史、文化について話す時、そこには生き生きとした自分がいます。



■ボランティア活動を通して思う事

シャープ在任中は8地区10回の転勤があり40歳から退職までは単身赴任を経験しました。退職して気づくのは地元を何も知らなかったことです。

又、地域と関わり、人と接しながら第二の人生を歩いていく為に故郷を知り、地域を深く理解し、生活者として最低必要な知識を得ることです。

■これからの活動に向けて

今後の活動は現行の二つの活動を継続していくと共に他のグループとも連携し「婚活ガイド」を実施していく予定です。更に今年度は阪神北青少年本部事業の「こころ豊かな人づくり500人委員育成事業」に参加してみたいと思っています。動機は孫が地元の小学校と中学校にお世話になっており、その一環として健全な子供の育成には不可欠であり何か関わりが出来ればとの思いからです。

■おわりに

私も年齢的には介護等のお世話になる可能性が高まる時期に向かいます。健康で長生きするには適宜な運動に加え家庭料理を作る事が最善の方法だと考えています。何故なら料理作りには食べたいモノの考え、材料を調達、料理を作るPDSのサイクルが含まれているからです。

これは偶然の事かもしれませんが親父(大正9年生 95歳)が正に実践しているからでもあります。

【阪神北地区ビジョン委員会】に関するHP
http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html